健康保険 被扶養者（異動）届

令和８年３月（第 1.4 版）
厚生労働省
健康保険組合連合会

変 更 履 歴

被扶養者（異動）届

版数	変更年月	変更区分	変更頁	変更項番	変更内容（変更理由）	備考
初版	R2.10		-		初版発行	
1.1	R2.11	追加	4,9	1	社会保険労務士が申請する場合の項目設定についての記載を追加	
1.2	R5.9	変更	1,17,22,33		都道府県コード 参照先表番号の訂正 「表2　都道府県コード一覧」→「表6　都道府県コード一覧」	
		変更	1,17	2,3,4	事業所整理記号 記載例の訂正 （例）東京都の事業所で事業所整理番号が「０１－ケイト」の場合、 都道府県コードに「21」→「13」	
		変更	3,5,7,8,10,13,15		事業所整理記号 記載例の訂正に伴い、レコード項目構成の記載を変更	
		追加	9	1	表3.1 事業所数情報の項目説明 項番1設定内容に記載の「3.4　コード規定」について以下の文言を追記 「3.4　コード規定」については、日本年金機構がHPにて提供する届書作成プログラム・操作説明書等（届書作成仕様書（年金事務所・健康保険組合または厚生年金基金への提出用））を参照ください（以降、同じ）	
		変更	17	1	改版に伴い、様式コードを変更 「2202700」→「2202701」	
		変更	3,5,7,8,10,13,15		様式コード変更に伴う、構成（例）を変更	
		削除	21	28	文言削除 「なお、配偶者である被扶養者（第３号被保険者）を・・・」　文中より（第３号被保険者）を削除	

		変更	22	35	仕様の見直しに伴う変更 ・項番21の「異動の別」が該当」：「1」または変更：「3」の場合は省略不可とする →　項番21の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする ・項番21の「異動の別」が非該当：「2」の場合は省略する →　項番21の「異動の別」が非該当：「2」または変更：「3」の場合は省略する	
		変更	22	36	仕様の見直しに伴う変更 ・項番21の「異動の別」が該当：「1」または非該当：「2」の場合は省略する →　項番21の「異動の別」が該当：「1」または変更：「3」の場合は省略する	
		追加	26	57	文言追加 「なお、上記以外の場合は、省略する」	
		変更	27	61,65	文言修正 「なお、上記以外の場合は、省略する」の記載箇所を文中から文末に変更	
		追加	31	80	仕様の見直しに伴う変更 ・項番71の「異動の別」が非該当：「2」の場合は省略する →　項番71の「異動の別」が非該当：「2」または変更：「3」の場合は省略する	
		追加	31	81,82	仕様の見直しに伴う変更 ・項番71の「異動の別」が該当：「1」または変更：「3」の場合は省略不可とする →　項番71の「異動の別」が該当：「1」または非該当：「2」の場合は省略不可とする	
		変更	31	83	仕様の見直しに伴う変更 ・その他の被扶養者を設定する場合は省略不可とする。 →　項番71の「異動の別」が該当：「1」または非該当：「2」の場合は省略不可とする	

		変更	33	95	誤記の訂正 ・項番71の「異動の別」が「該当」の場合は省略不可とする →　項番71の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする	
		変更	39, 40	140, 143, 146	仕様の見直しに伴う文字数の変更 1 → 0, 1	
		変更	39, 40	142, 145, 148	誤記の訂正 非該当：「3」　→　非該当：「2」	
1.3	R6.12	変更	17	1	改版に伴い、様式コードを変更 「2202701」→「2202702」	
		変更	40	149	項目名変更 「押印・署名省略確認」→「届出意思確認済」 文字数変更　※省略可能に変更 「１」→「０，１」	
		変更	40	150	誤記の訂正 「健保保有項目」→「健保固有項目」	
		追加	40	151	資格確認書発行要否（配偶者である被扶養者）を新規追加	
				152	資格確認書発行要否（その他の被扶養者１）を新規追加	
				153	資格確認書発行要否（その他の被扶養者２）を新規追加	
		変更	3, 5, 7, 8, 10, 13 , 15		様式コード変更、項番 151～153 追加に伴う、構成（例）を変更	
1.4	R8.3	変更	4, 11	1	仕様の見直しに伴う変更 ・事業所番号（健保組合）の文字数変更 「１～４」→「１～５」	
		変更	4	4	項目名変更 ・「健保固有項目名称（被扶養者（異動）届）」から「健保固有項目名称」に変更 文言削除	

					・「資格取得届・被扶養者（異動）届に関する・・・」から資格取得届を削除	
		変更	39	138	仕様の見直しに伴う変更 ・事業所番号（健保組合）の文字数変更 「１～４」→「１～５」	
		変更	39	139	仕様の見直しに伴う変更 ・項目名変更 「被保険者証番号（健保組合）」→「被保険者等番号（健保組合）」	
		変更	3, 5, 7, 8, 10, 13, 15		仕様の見直しに伴う変更 ・事業所番号（健保組合）の文字数変更に伴い、構成（例）を変更 ・構成（例）の文字列「被扶養者（異動）届」を「備考」に変更	

● 項目説明の見方

項目説明中の用語の定義は、以下のとおりである。

項番	項　目　名		種別	文字数	設　　定　　内　　容
1	様式コード		数字	7	「2202702」を設定する
2	事業所整理記号	都道府県コード	数字	2	都道府県コードは表６「都道府県コード一覧表」のとおり また、「納入告知書　納付書・領収証書」に記載されている事業所整理記号の上２桁を郡市区符号に、上２桁以外を事業所記号に分けて設定する （例）東京都の事業所で事業所整理記号が「０１－ケイト」の場合、 都道府県コードに「13」 郡市区符号に「01」 事業所記号に「ｹｲﾄ」と設定する
3		郡市区符号	数字	2	
4		事業所記号	数字 英字 カナ	１～４	
8	被保険者整理番号		数字	０～６	「被保険者資格取得確認および標準報酬決定通知書」の被保険者整理番号欄に記載されている番号を設定する
9	被保険者氏名（カナ）		カナ	１～２５	被保険者氏名をカナで設定する 姓と名の間に半角スペースを１文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に半角スペースを１文字設定する
１０	被保険者氏名（漢字）		漢字	０～１２	被保険者氏名を漢字で設定する 姓と名の間に全角スペースを１文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に全角スペース（半角スペース不可）を１文字設定する

（1） 種別について

・「漢字」は２バイトの全角文字である
・「数字」は“０”～“９”の１バイトの半角文字である
・「英字」はアルファベットおよび記号の１バイトの半角文字である
・「カナ」はカタカナの１バイトの半角文字である（スペースを含む）
・「括弧」は“[”と“]”の１バイトの半角文字である
・「ー」は常に項目を省略する場合である

（2） 文字数について

・種別が「カナ」の場合、濁点・半濁点は１文字と数える
・半角スペースおよび全角スペースは１文字と数える
・「０～N」はN文字以下の省略可能項目である
・「１～N」はN文字以下の省略不可項目である
・「０，N」はN文字で設定又は省略する項目である
・「N」　　は必ずN文字で設定する項目である
・「０」　　は省略する項目である

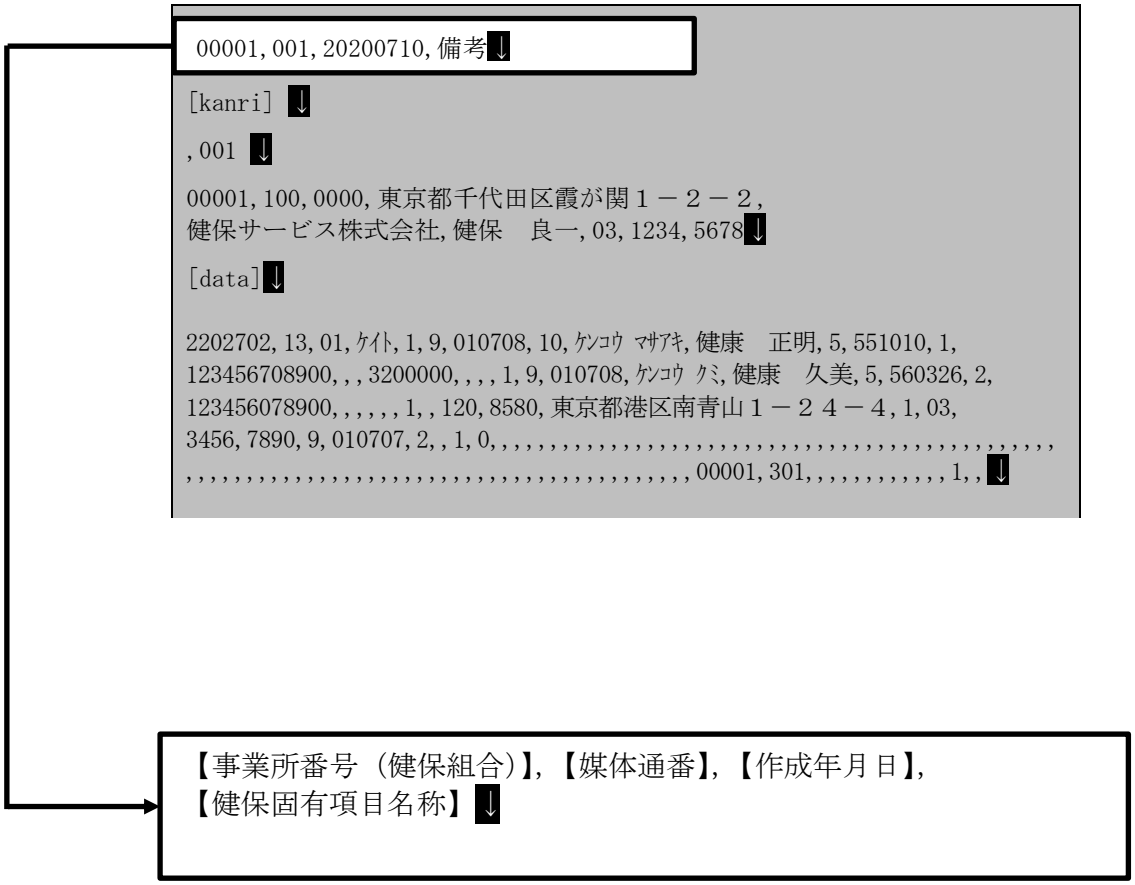
（3） 設定内容について

・２バイト文字のスペースは「全角スペース」、例では“△”と表記する
・１バイト文字のスペースは「半角スペース」、例では“␣” と表記する

１．　媒体管理レコード

（１） 媒体管理レコードの項目構成

健康保険組合に提出する媒体管理レコードの項目構成は、図１のとおりである。


00001,001,20200710,備考↓
[kanri] ↓
,001 ↓
00001,100,0000,東京都千代田区霞が関１－２－２,
健保サービス株式会社,健保　良一,03,1234,5678↓
[data]↓
2202702,13,01,ｹｲﾄ,1,9,010708,10,ｹﾝｺｳ ﾏｻｱｷ,健康　正明,5,551010,1,
123456708900,,,3200000,,,,1,9,010708,ｹﾝｺｳ ｸﾐ,健康　久美,5,560326,2,
123456078900,,,,,,1,,120,8580,東京都港区南青山１－２４－４,1,03,
3456,7890,9,010707,2,,1,0,,,,,,

（2） 媒体管理レコードの項目説明

健康保険組合に提出する媒体管理レコードの各項目の説明は、表１のとおりである。本項目は、電子媒体届書ＣＤ、電子媒体届書ＤＶＤ及びＣＳＶ形式届書ファイルのいずれの場合についても、設定を行う必要がある。

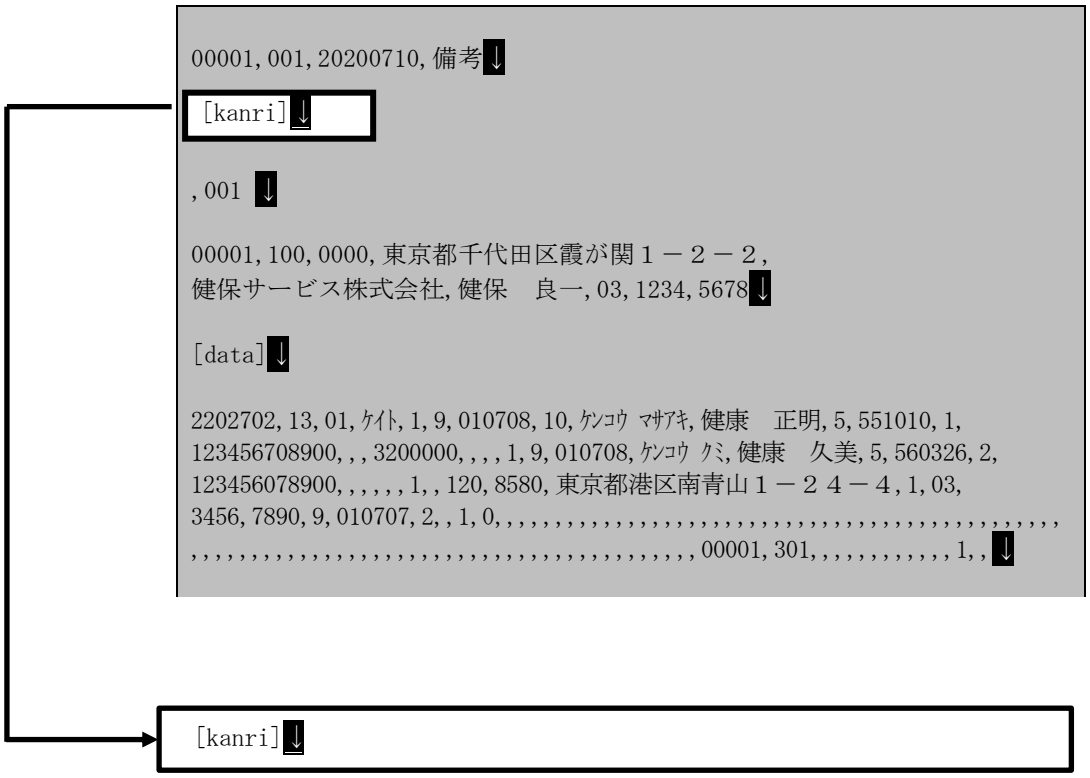
表１　媒体管理レコードの項目説明

項番	項目名		種別	文字数	設定内容
1	識別情報	事業所番号（健保組合） または 社会保険労務士登録番号（*1）	数字 英字	１～５ または 8	健康保険組合の事業所番号（1～5桁）を設定する （*1）社会保険労務士が申請する場合は、社会保険労務士登録番号を8文字で設定する。 （例）社会保険労務士登録番号が「００００００７」の場合 「00000007」と設定する
2		媒体通番	数字	3	媒体通番は、媒体の中での通し番号として００１から９９９までの数字を、最後に作成したファイルの媒体通番に引き続き昇順に設定する 媒体通番が９９９に達した場合は再度００１から設定する （例） ・初めて媒体を作成する場合 「001」と設定する ・新たに媒体を作成する場合 最後に作成した電子媒体届書ＣＤに設定した媒体通番が０２３の場合、今回作成する媒体に「024」と設定する ・媒体通番が９９９を超える場合 最後に作成した電子媒体届書ＣＤに設定した媒体通番が９９９の場合、今回作成する媒体に「001」と設定する ・前回提示した媒体と異なる媒体を作成する場合 前回作成した電子媒体届書ＣＤに「005」を使用した場合、今回作成する電子媒体届書ＤＶＤまたはＣＳＶ形式届書ファイルには「006」と設定する
3	作成年月日		数字	8	ファイルの作成年月日（西暦）を年は４文字、月、日はそれぞれ２文字で設定する （例）西暦２０２０年１月１日の場合、 「20200101」と設定する
4	健保固有項目名称		漢字	０～５	被扶養者（異動）届に関する健康保険組合固有の項目名称を設定する
			数字 英字 カナ	０～１０	

２．事業所識別符号

（１）事業所識別符号の項目構成

健康保険組合に提出する事業所識別符号の項目構成は、図２のとおりである。


00001,001,20200710,備考↓
[kanri]↓
,001 ↓
00001,100,0000,東京都千代田区霞が関１－２－２,
健保サービス株式会社,健保　良一,03,1234,5678↓
[data]↓
2202702,13,01,ｹｲﾄ,1,9,010708,10,ｹﾝｺｳ ﾏｻｱｷ,健康　正明,5,551010,1,
123456708900,,,3200000,,,,1,9,010708,ｹﾝｺｳ ｸﾐ,健康　久美,5,560326,2,
123456078900,,,,,,1,,120,8580,東京都港区南青山１－２４－４,1,03,
3456,7890,9,010707,2,,1,0,,,,,,

（2）事業所識別符号の項目説明

健康保険組合に提出する事業所識別符号の項目説明は、表２のとおりである。

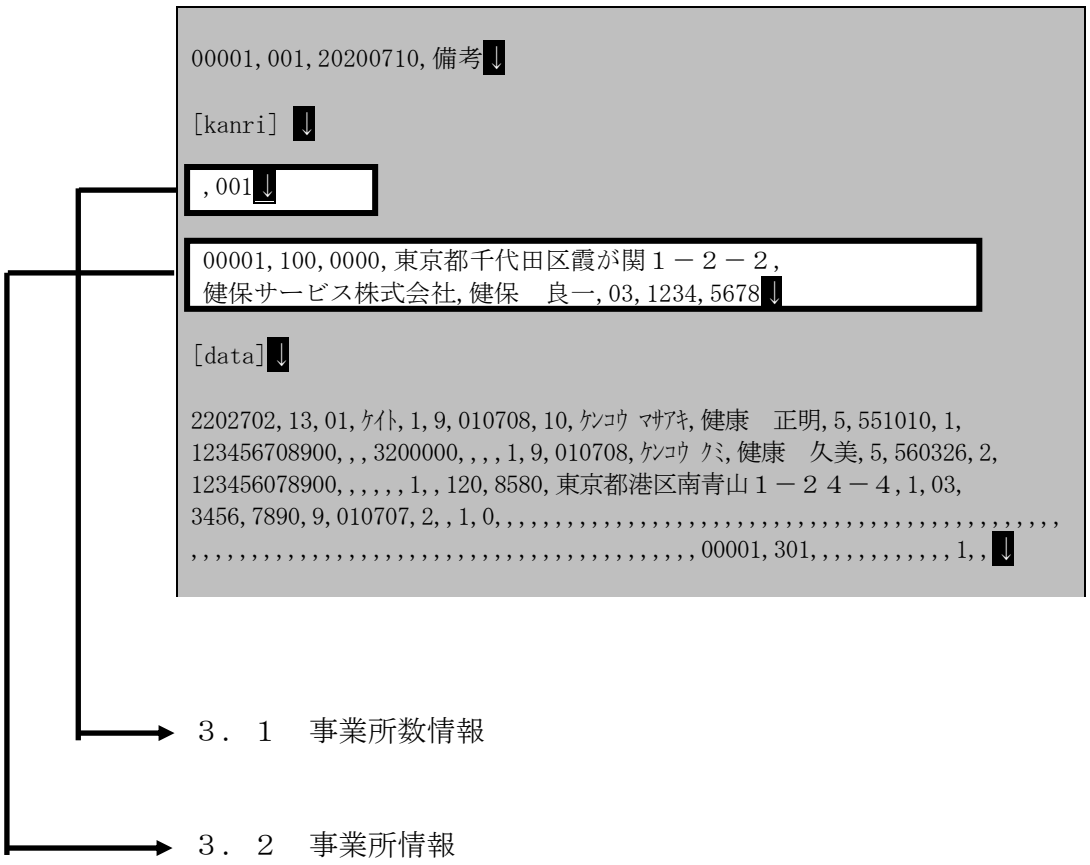
表２　事業所識別符号の項目説明

項番	項　目　名	種別	文字数	設　　定　　内　　容
1	事業所識別符号	英字 括弧	7	“[kanri]”と設定する

３．事業所管理レコード

（１）事業所管理レコードの構成

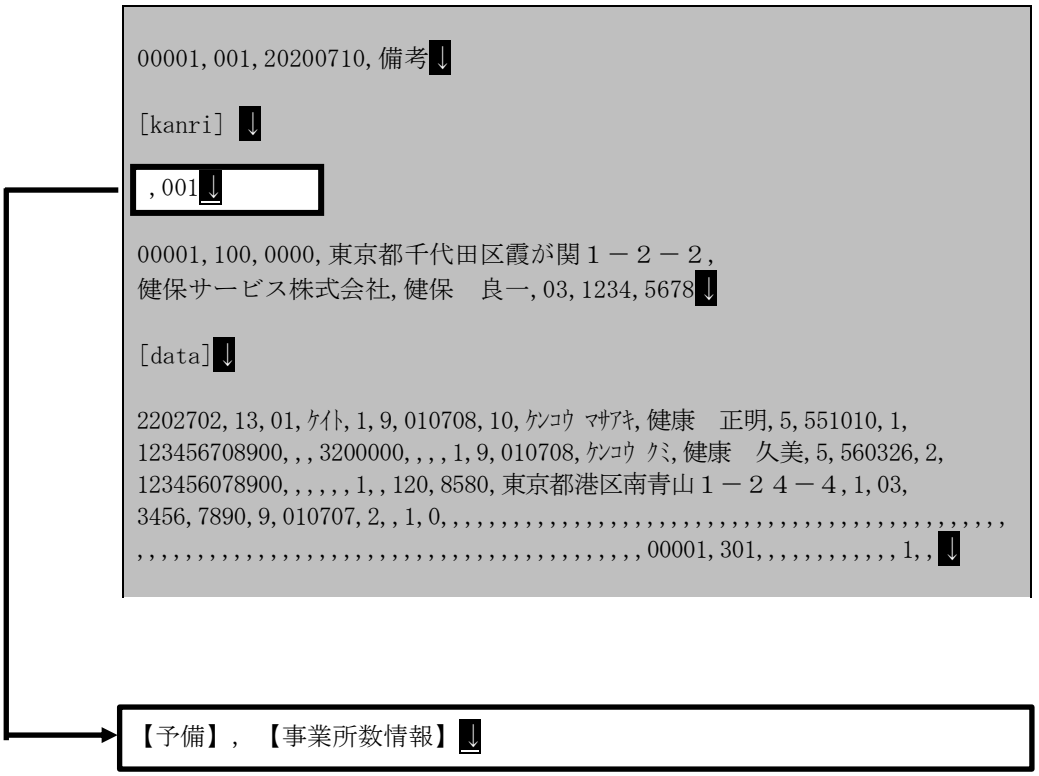
健康保険組合に提出する事業所管理レコードは、事業所数情報と事業所情報から構成される。


00001,001,20200710,備考↓
[kanri]↓
,001↓
00001,100,0000,東京都千代田区霞が関１－２－２,
健保サービス株式会社,健保　良一,03,1234,5678↓
[data]↓
2202702,13,01,ｹｲﾄ,1,9,010708,10,ｹﾝｺｳ ﾏｻｱｷ,健康　正明,5,551010,1,
123456708900,,,3200000,,,,1,9,010708,ｹﾝｺｳ ｸﾐ,健康　久美,5,560326,2,
123456078900,,,,,,1,,120,8580,東京都港区南青山１－２４－４,1,03,
3456,7890,9,010707,2,,1,0,,,,,,

３．１事業所数情報

（１）事業所数情報の項目構成

健康保険組合に提出する事業所数情報の項目構成は、図３．１のとおりである


00001,001,20200710,備考↓
[kanri]↓
,001↓
00001,100,0000,東京都千代田区霞が関１－２－２,
健保サービス株式会社,健保　良一,03,1234,5678↓
[data]↓
2202702,13,01,ｹｲﾄ,1,9,010708,10,ｹﾝｺｳ ﾏｻｱｷ,健康　正明,5,551010,1,
123456708900,,,3200000,,,,1,9,010708,ｹﾝｺｳ ｸﾐ,健康　久美,5,560326,2,
123456078900,,,,,,1,,120,8580,東京都港区南青山１－２４－４,1,03,
3456,7890,9,010707,2,,1,0,,,,,,

（2）事業所数情報の項目説明

健康保険組合に提出する事業所数情報の各項目の説明は、表３．１のとおりである。

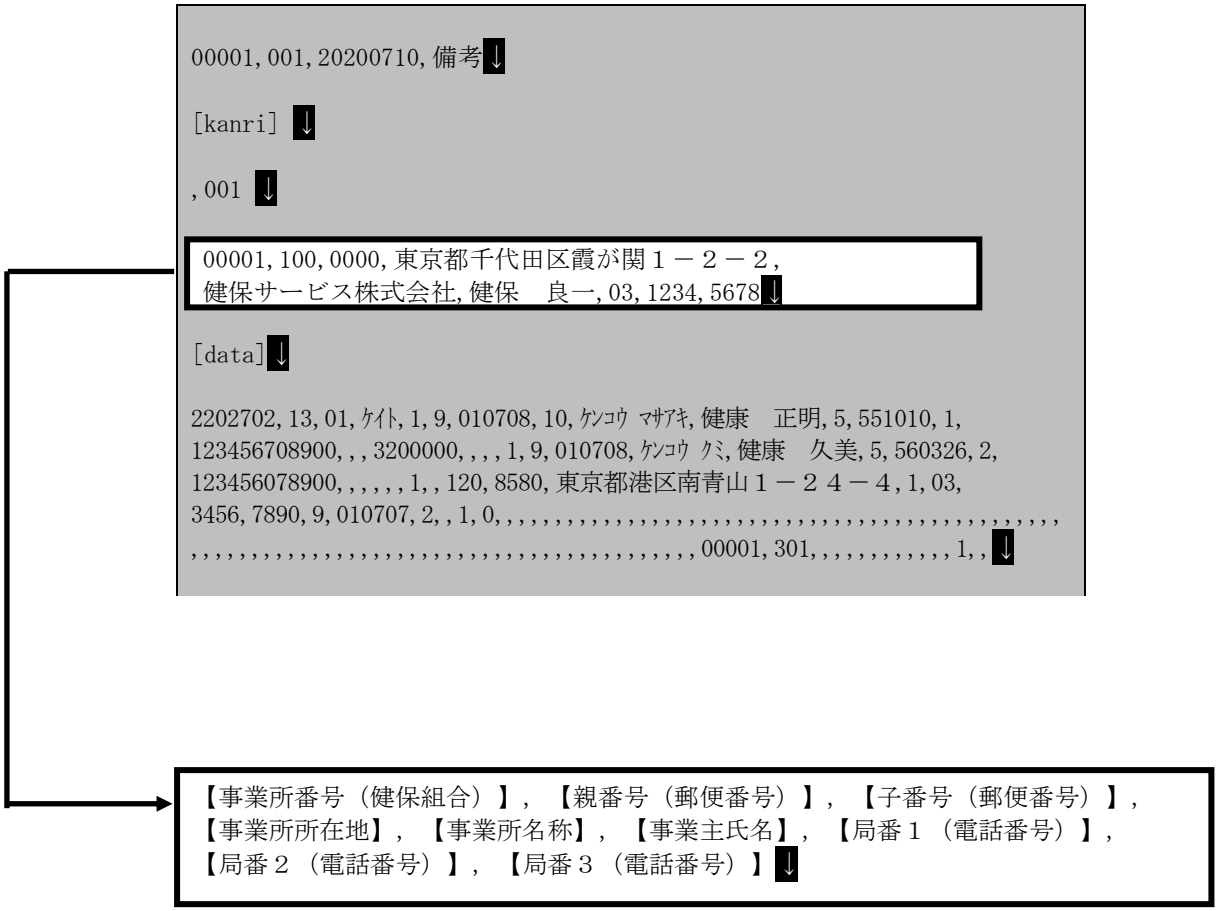
表３．１　事業所数情報の項目説明

項番	項　目　名	種別	文字数	設　　定　　内　　容
1	予備 または 社会保険労務士名(*1)	― または 漢字 カナ	0 または 1～12 1～25	省略する （*1）社会保険労務士が申請する場合は、社会保険労務士の氏名を漢字で設定する 姓と名の間に全角スペースを１文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に全角スペースを１文字設定する （例）社会保険労務士氏名が「田中 五郎」の場合 「田中△五郎」と設定する 社会保険労務士氏名が「田中 K 五郎」の場合 「田中△ケイ△五郎」と設定する なお、氏名に「３．４ コード規定」(※)で使用不可とした文字が含まれる場合は、代替え文字を使用するか、または社会保険労務士氏名全てを２５文字以内のカナで設定する （例）社会保険労務士氏名が「高田 六郎」（“髙”は使用不可文字）の場合、 「高田△六郎」（代替え文字使用）または、 「ﾀｶﾀﾞ △ﾛｸﾛｳ」（カナ使用）と設定する (※)「3.4 コード規定」については、日本年金機構がHPにて提供する届書作成プログラム・操作説明書等（届書作成仕様書（年金事務所・健康保険組合または厚生年金基金への提出用））を参照ください（以降、同じ）
2	事業所数情報	数字	１～７	「001」を設定する 上記以外に「1」または「01」を設定してもよい

３．２事業所情報

（１）事業所情報の項目構成

健康保険組合に提出する事業所情報の項目構成は、図３．２のとおりである。


00001,001,20200710,備考↓
[kanri] ↓
,001 ↓
00001,100,0000,東京都千代田区霞が関１－２－２,
健保サービス株式会社,健保　良一,03,1234,5678↓
[data]↓
2202702,13,01,ｹｲﾄ,1,9,010708,10,ｹﾝｺｳ ﾏｻｱｷ,健康　正明,5,551010,1,
123456708900,,,3200000,,,,1,9,010708,ｹﾝｺｳ ｸﾐ,健康　久美,5,560326,2,
123456078900,,,,,,1,,120,8580,東京都港区南青山１－２４－４,1,03,
3456,7890,9,010707,2,,1,0,,,,,,

（2）事業所情報の項目説明

健康保険組合に提出する事業所情報の各項目の説明は、表３．２のとおりである。

表３．２　事業所情報の項目説明（１／２）

項番	項　目　名		種別	文字数	設　　定　　内　　容
1	事業所番号（健保組合）		数字 英字	１～５	健康保険組合の事業所番号を設定する
2	郵便番号	親番号	数字	3	事業所所在地の郵便番号を親番号、子番号に分けて設定する （例）郵便番号が「１００－００００」の場合、 親番号に「100」 子番号に「0000」と設定する
3		子番号	数字	4	
4	事業所所在地		漢字	１～３７	事業所所在地を都道府県名から３７文字以内の漢字で設定する （例）事業所所在地が東京都千代田区霞が関1-2-2の場合、 「東京都千代田区霞が関１－２－２」と設定する なお、所在地に「３．４　コード規定」で使用不可とした文字が含まれる場合は、代替え文字を使用するか、または事業所所在地全てを７５文字以内の数字、英字、カナで設定する
			カナ	１～７５	
5	事業所名称		漢字	１～２５	事業所名称を２５文字以内の漢字で設定する なお、名称に「３．４　コード規定」で使用不可とした文字が含まれる場合は、代替え文字を使用するか、または事業所名称全てを５０文字以内のカナで設定する
			カナ	１～５０	
6	事業主氏名		漢字	１～１２	事業主氏名を１２文字以内の漢字で設定する 姓と名の間に全角スペースを１文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に全角スペースを１文字設定する （例）事業主氏名が「健保 良一」の場合、 「健保△良一」と設定する 事業主氏名が「健保 K 良一」の場合、 「健保△ケイ△良一」と設定する なお、氏名に「３．４　コード規定」で使用不可とした文字が含まれる場合は、代替え文字を使用するか、または事業主氏名全てを２５文字以内のカナで設定する カナで設定する場合は、姓と名の間に半角スペースを１文字設定する （例）事業主氏名が「髙田　六郎」（“髙”は使用不可文字）の場合、 「高田△六郎」（代替え文字使用）または、 「ﾀｶﾀﾞ△ﾛｸﾛｳ」（カナ使用）と設定する
			カナ	１～２５	

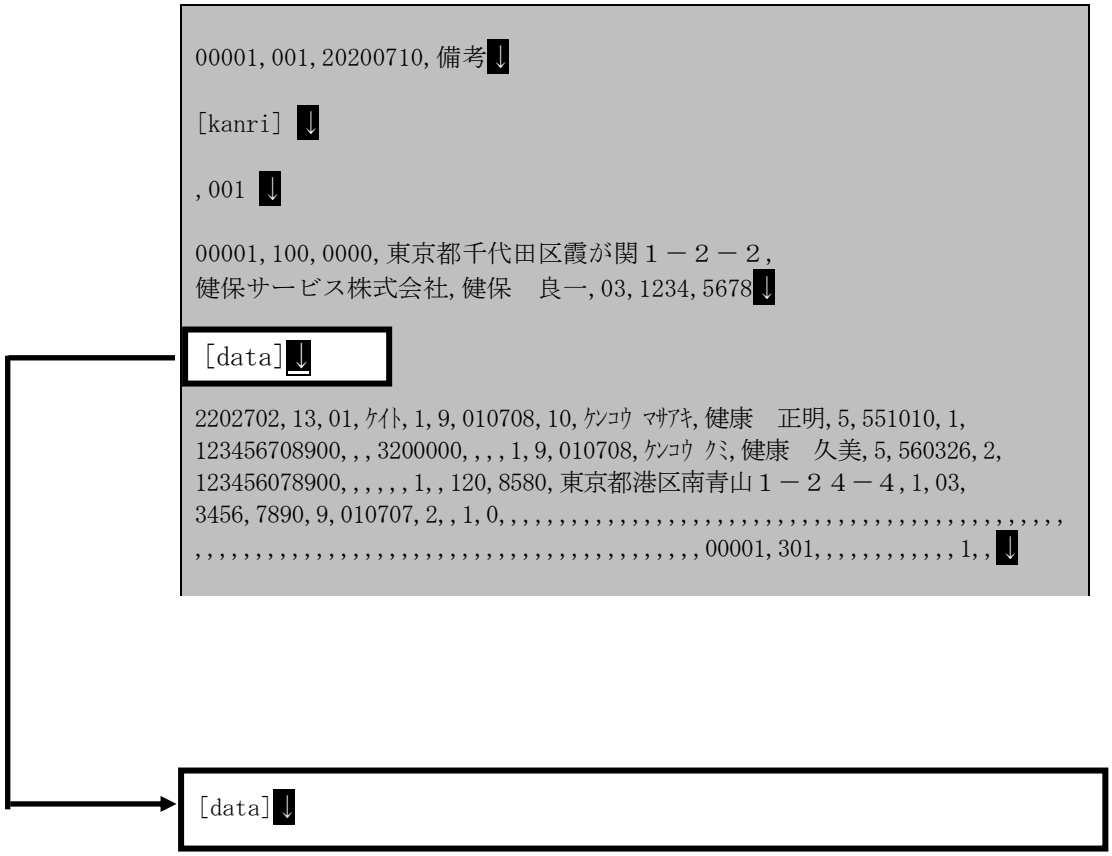
表３．２　事業所情報（健康保険組合提出）の項目説明（２／２）

項番	項目名		種別	文字数	設定内容
7	電話番号	局番１	数字	２～５	事業所の電話番号（市外局番等）を設定する
8		局番２	数字	１～４	事業所の電話番号（市内局番等）を設定する
9		局番３	数字	４～５	事業所の電話番号（番号）を設定する

４．データ識別符号

（１）データ識別符号の項目構成

健康保険組合に提出するデータ識別符号の項目構成は、図４のとおりである。


00001,001,20200710,備考↓
[kanri] ↓
,001 ↓
00001,100,0000,東京都千代田区霞が関１－２－２,
健保サービス株式会社,健保　良一,03,1234,5678↓
[data]↓
2202702,13,01,ｹｲﾄ,1,9,010708,10,ｹﾝｺｳ ﾏｻｱｷ,健康　正明,5,551010,1,
123456708900,,,3200000,,,,1,9,010708,ｹﾝｺｳ ｸﾐ,健康　久美,5,560326,2,
123456078900,,,,,,1,,120,8580,東京都港区南青山１－２４－４,1,03,
3456,7890,9,010707,2,,1,0,,,,,,

（2）データ識別符号の項目説明

健康保険組合に提出するデータ識別符号の項目説明は、表４のとおりである。

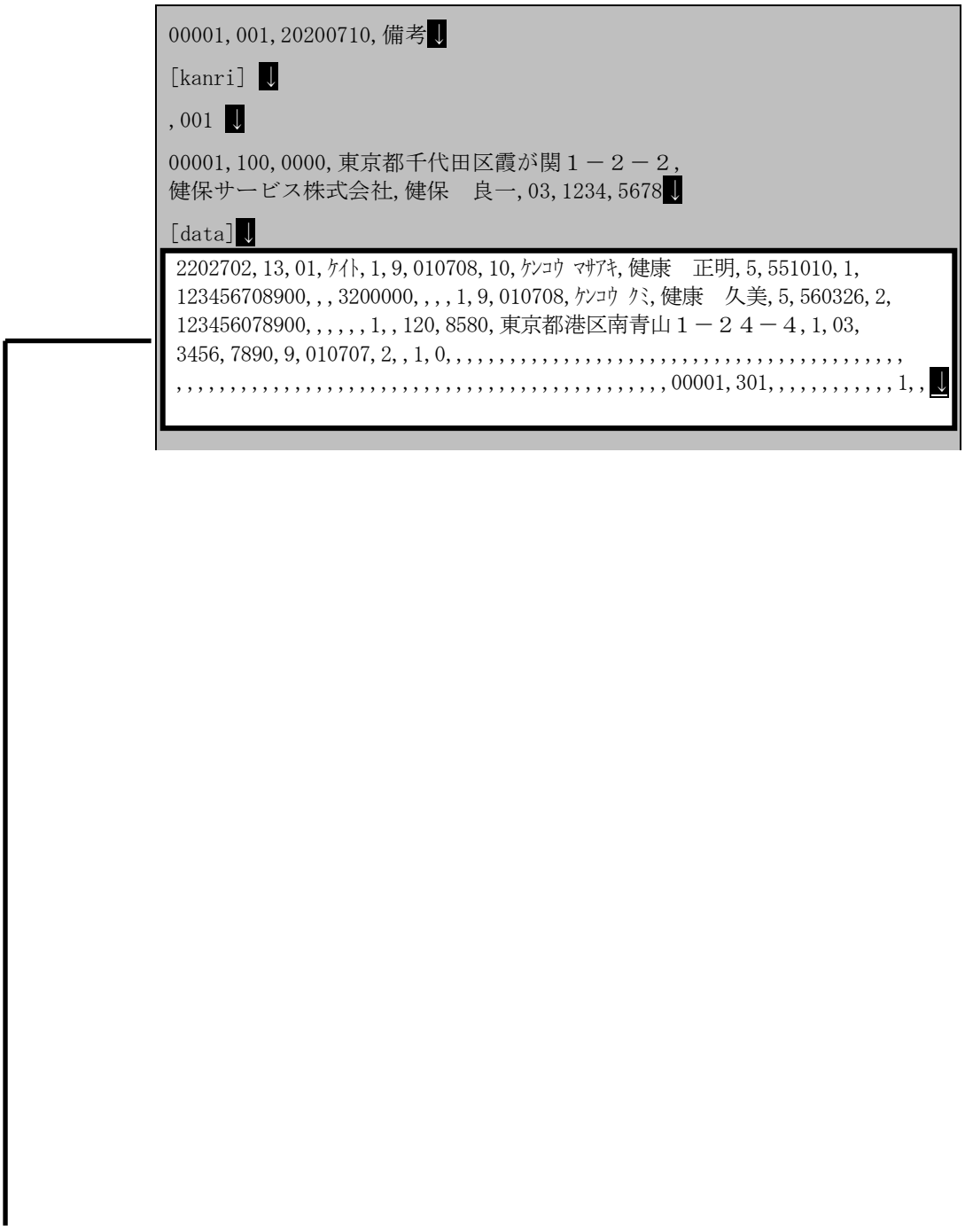
表４　データ識別符号の項目説明

項番	項　目　名	種別	文字数	設　　定　　内　　容
1	データ識別符号	英字 括弧	6	“[data]”と設定する

５．健康保険被扶養者(異動)届データレコード

（１）健康保険被扶養者(異動)届データレコードの項目構成

健康保険組合に提出する被扶養者(異動)届データレコードの項目構成は、図５のとおりである。


00001,001,20200710,備考↓
[kanri] ↓
,001 ↓
00001,100,0000,東京都千代田区霞が関１－２－２,
健保サービス株式会社,健保　良一,03,1234,5678↓
[data]↓
2202702,13,01,ｹｲﾄ,1,9,010708,10,ｹﾝｺｳ ﾏｻｱｷ,健康　正明,5,551010,1,
123456708900,,,3200000,,,,1,9,010708,ｹﾝｺｳ ｸﾐ,健康　久美,5,560326,2,
123456078900,,,,,,1,,120,8580,東京都港区南青山１－２４－４,1,03,
3456,7890,9,010707,2,,1,0,,,,,,

【様式コード】，【都道府県コード】，【郡市区符号】，【事業所記号】，【事業主確認欄】，
【元号（事業主等受付年月日）】，【年月日（事業主等受付年月日）】，【被保険者整理番号】，
【被保険者氏名（カナ）】，【被保険者氏名（漢字）】，【元号（被保険者生年月日）】，
【年月日（被保険者生年月日）】，【被保険者の性別】，【被保険者の個人番号】，
【課所符号（被保険者の年番）】，【一連番号（被保険者の年番）】，【被保険者の収入】，
【親番号（被保険者の郵便番号）】，【子番号（被保険者の郵便番号）】，【被保険者住所（漢字）】，
【異動の別（配偶者である被扶養者）】，【元号（配偶者である被扶養者の届出日）】，
【年月日（配偶者である被扶養者の届出日）】，【配偶者である被扶養者の氏名（カナ）】，
【配偶者である被扶養者の氏名（漢字）】，【元号（配偶者である被扶養者の生年月日）】，
【年月日（配偶者である被扶養者の生年月日）】，【性別（続柄）（配偶者である被扶養者）】，
【個人番号（配偶者である被扶養者）】，【課所符号（配偶者である被扶養者の年番）】，
【一連番号（配偶者である被扶養者の年番）】，【外国籍】，
【外国人通称名（カナ）（配偶者である被扶養者）】，【外国人通称名（漢字）（配偶者である被扶養者）】，
【同居・別居の別（配偶者である被扶養者住所）】，【住所地（配偶者である被扶養者住所）】，
【親番号（郵便番号）（配偶者である被扶養者）】，【子番号（郵便番号）（配偶者である被扶養者）】，
【配偶者である被扶養者住所（漢字）】，【種別（電話番号）（配偶者である被扶養者）】，
【局番１（電話番号）（配偶者である被扶養者）】，【局番２（電話番号）（配偶者である被扶養者）】，
【局番３（電話番号）（配偶者である被扶養者）】，【元号（配偶者である被扶養者になった日）】，
【年月日（配偶者である被扶養者になった日）】，【配偶者である被扶養者になった理由（選択）】，
【配偶者である被扶養者になった理由（その他の理由）】，【職業（配偶者である被扶養者）】，
【収入（配偶者である被扶養者）】，【元号（配偶者である被扶養者でなくなった日）】，
【年月日（配偶者である被扶養者でなくなった日）】，【配偶者である被扶養者でなくなった理由（選択）】，
【配偶者である被扶養者でなくなった理由（その他の理由）】，
【元号（死亡年月日）（配偶者である被扶養者でなくなった理由）】，
【年月日（死亡年月日）（配偶者である被扶養者でなくなった理由）】，
【備考（配偶者である被扶養者）】，【続柄確認（配偶者である被扶養者）】，
【海外特例（配偶者である被扶養者）】，【元号（海外特例要件に該当した日）】，
【年月日（海外特例要件に該当した日）】，【海外特例要件に該当した理由（選択）】，
【海外特例要件に該当した理由（その他の理由）】，【元号（海外特例要件に非該当となった日）】，
【年月日（海外特例要件に非該当となった日）】，【海外特例要件に非該当となった理由（選択）】，
【海外特例要件に非該当となった理由（その他の理由）】，
【元号（国内転入日）（海外特例要件に非該当となった理由）】，
【年月日（国内転入日）（海外特例要件に非該当となった理由）】，【配偶者の年間収入】，
【被扶養者番号（その他の被扶養者１）】，【異動の別（その他の被扶養者１）】，
【その他の被扶養者１の氏名（カナ）】，【その他の被扶養者１の氏名（漢字）】，
【元号（その他の被扶養者１の生年月日）】，【年月日（その他の被扶養者１の生年月日）】，
【性別（その他の被扶養者１）】，【続柄コード（その他の被扶養者１）】，
【続柄コードその他補足（その他の被扶養者１）】，【個人番号（その他の被扶養者１）】，
【同居・別居の別（その他の被扶養者１）】，
【親番号（郵便番号）（その他の被扶養者１）】，【子番号（郵便番号）（その他の被扶養者１）】，
【その他の被扶養者１住所（漢字）】，【海外特例（その他の被扶養者１）】，
【海外特例要件に該当した理由（選択）】，【海外特例要件に該当した理由（その他の理由）】，
【海外特例要件に非該当となった理由（選択）】，【海外特例要件に非該当となった理由（その他の理由）】，
【元号（国内転入日）（海外特例要件に非該当となった理由）】，
【年月日（国内転入日）（海外特例要件に非該当となった理由）】，
【元号（その他の被扶養者１になった日）】，【年月日（その他の被扶養者１になった日）】，
【職業（その他の被扶養者１）】，【住所地（その他の被扶養者１）】，【収入（その他の被扶養者１）】，
【その他の被扶養者１になった理由（選択）】，【その他の被扶養者１になった理由（その他の理由）】，
【元号（その他の被扶養者１でなくなった日）】，【年月日（その他の被扶養者１でなくなった日）】，
【その他の被扶養者１でなくなった理由（選択）】，
【その他の被扶養者１でなくなった理由（その他の理由）】，【備考（その他の被扶養者１）】，
【続柄確認（その他の被扶養者１）】，‥‥ 中略 ‥‥，【資格確認書発行要否（配偶者である被扶養者）】，
【資格確認書発行要否（その他の被扶養者１）】，【資格確認書発行要否（その他の被扶養者２）】↓

その他の被扶養者１－２

図５　健康保険被扶養者(異動)届の項目構成

（２）被扶養者(異動)届データレコードの項目説明

健康保険組合に提出する被扶養者(異動)届のデータレコードの各項目の説明は、表５のとおりである。

なお、以下の点に留意すること。

・同一レコードには「該当」「非該当」、または「変更」を３名まで設定できる。
・配偶者を含む「該当」「非該当」、または「変更」を申請する場合は、必ず「配偶者である被扶養者」に配偶者を設定すること。
・配偶者を含まない「該当」「非該当」、または「変更」を申請する場合は、「配偶者である被扶養者」を省略し、「その他の被扶養者１」から設定すること。
・申請においては、被保険者本人の押印・署名が省略されるため、事前に届出意思を確認、および、記載内容について誤りがないか被保険者本人に確認とっていること。
被保険者本人に確認をとっていることを示すため、「押印・署名省略確認」欄に「１」を設定すること。

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明（１／２４）

項番	項目名		種別	文字数	設定内容
1	様式コード		数字	7	「2202702」を設定する
2	事業所整理記号	都道府県コード	数字	2	都道府県コードは表６「都道府県コード一覧表」のとおり また、「納入告知書　納付書・領収証書」に記載されている事業所整理記号の上２桁を郡市区符号に、上２桁以外を事業所記号に分けて設定する （例）東京都の事業所で事業所整理記号が「０１－ケイト」の場合、 都道府県コードに「13」 郡市区符号に「01」 事業所記号に「ｹｲﾄ」と設定する
3		郡市区符号	数字	2	
4		事業所記号	数字 英字 カナ	１～４	
5	事業主確認欄		数字	０，１	収入に関する証明の添付が省略されている場合、所得税法上の控除対象配偶者・扶養親族であることを確認し、以下に対応する数値を設定する 確認未完了　　：「0」 確認完了　　：「1」
6	事業主等受付年月日	元号	数字	1	以下の元号に対応する数字を設定する ・平成：「7」 ・令和：「9」
7		年月日	数字	6	事業主等受付年月日（和暦）を年、月、日それぞれ２文字で設定する （例）令和１年７月８日の場合、 「010708」と設定する

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明　（２／２４）

項番	項　目　名		種別	文字数	設　　定　　内　　容
８	被保険者整理番号		数字	０～６	「被保険者資格取得確認および標準報酬決定通知書」の被保険者整理番号欄に記載されている番号を設定する （例）「被保険者資格取得確認および標準報酬決定通知書」の被保険者整理番号欄に記載されている番号が「１０」の場合「10」と設定する なお、項番21,71,105のいずれかの「異動の別」が非該当：「2」または変更：「3」の場合は省略不可とする 資格取得届と同じ媒体内に提出する場合は省略する
９	被保険者氏名（カナ）		カナ	１～２５	被保険者氏名をカナで設定する 姓と名の間に半角スペースを１文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に半角スペースを１文字設定する （例）被保険者氏名が「ケンコウ マサアキ」の場合、 「ｹﾝｺｳ△ﾏｻｱｷ」と設定する 被保険者氏名が「ケンコウ Ｋ マサアキ」の 場合、「ｹﾝｺｳ△ｹｲ△ﾏｻｱｷ」と設定する
１０	被保険者氏名（漢字）		漢字	０～１２	被保険者氏名を漢字で設定する 姓と名の間に全角スペースを１文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に全角スペース（半角スペース不可）を１文字設定する （例）被保険者氏名が「健康 正明」の場合、 「健康△正明」と設定する 被保険者氏名が「健康 Ｋ 正明」の場合、 「健康△ケイ△正明」と設定する なお、以下のいずれかに該当する場合は省略する ・氏名に「３．４　コード規定」で使用不可とした文字が含まれる場合 ・氏名が全角スペースを含め１２文字を越える場合
１１	被保険者生年月日	元号	数字	１	以下の元号に対応する数字を設定する ・昭和：「5」 ・平成：「7」 ・令和：「9」
１２		年月日	数字	６	生年月日（和暦）を年、月、日それぞれ２文字で設定する （例）昭和５５年１０月１０日の場合、 「551010」と設定する
１３	被保険者の性別		数字	１	当該被保険者の種別（性別）に対応する数字を設定する ・男：「1」 ・女：「2」
１４	被保険者の個人番号		数字	０，１２	被保険者の個人番号を設定する

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明　（３／２４）

項番	項目名		種別	文字数	設定内容
１５	被保険者の基礎年金番号	課所符号	数字	０，４	省略する
１６		一連番号	数字	０，６	
１７	被保険者の収入		数字	０，７	被保険者の年間収入を円単位で７文字で設定する （例）年間収入が「3,200,000円」の場合、 「3200000」と設定する 年間収入が「10,000,000円」以上の場合は、「9999999」と設定する 項番21,71,105のいずれかの「異動の別」が非該当：「2」または変更：「3」の場合には省略する
１８	被保険者の郵便番号	親番号	数字	０，３	被保険者の居住する住所の郵便番号を親番号、子番号に分けて設定する （例）郵便番号が「１２０－８５８０」の場合、 親番号に「120」 子番号に「8580」と設定する なお、海外に居住する者については、親番号に「999」、子番号に「9999」を設定する
１９		子番号	数字	０，４	
２０	被保険者住所（漢字）		漢字	０～３７	被保険者の居住する住所を都道府県名から漢字で設定する 海外に居住する者については国名を設定する なお、以下のいずれかに該当する場合は、省略する ・住所に「３．４　コード規定」で使用不可とした文字が含まれ、他の文字で代替えができない場合 ・住所が３７文字を超える場合

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明　（４／２４）

項番	項目名			種別	文字数	設定内容
２１	配偶者である被扶養者	異動の別		数字	１	配偶者の異動の別に対応する数字を設定する ・該当　　：「1」 ・非該当　：「2」 ・変更　　：「3」
２２		届出日	元号	数字	０，１	以下の元号に対応する数字を設定する ・平成：「7」 ・令和：「9」
２３			年月日	数字	０，６	配偶者が被保険者を通じて事業主にこの届書を提出する年月日（和暦）を年、月、日それぞれ２文字で設定する （例）令和１年７月８日の場合、 「010708」と設定する
２４		被扶養者氏名	カナ	カナ	０～２５	項番21の「異動の別」が変更：「3」かつ、氏名の訂正がある場合は、変更後の氏名を設定する 上記以外の場合は、被扶養者氏名を設定する 被扶養者氏名をカナで設定する 姓と名の間に半角スペースを１文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に半角スペースを１文字設定する （例）被扶養者氏名が「ケンコウ クミ」の場合、 「ｹﾝｺｳ△ｸﾐ」と設定する 被扶養者氏名が「ケンコウ Ｋ クミ」の場合、「ｹﾝｺｳ△ｹｲ△ｸﾐ」と設定する
２５			漢字	漢字	０～１２	項番21の「異動の別」が変更：「3」かつ、氏名の訂正がある場合は、変更後の氏名を設定する 上記以外の場合は、被扶養者氏名を設定する 被扶養者氏名を漢字で設定する 姓と名の間に全角スペースを１文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に全角スペース（半角スペース不可）を１文字設定する （例）被扶養者氏名が「健康久美」の場合、 「健康△久美」と設定する 被扶養者氏名が「健康 Ｋ 久美」の場合、 「健康△ケイ△久美」と設定する なお、以下のいずれかに該当する場合は省略する ・氏名に「３．４　コード規定」で使用不可とした文字が含まれる場合 ・氏名が全角スペースを含め１２文字を超える場合

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明　（５／２４）

項番	項目名			種別	文字数	設定内容
２６	配偶者である被扶養者	生年月日	元号	数字	０，１	配偶者である被扶養者の生年月日を設定する なお、項番21の「異動の別」が変更：「3」かつ生年月日の訂正がある場合に訂正後の生年月日を設定する 以下の元号に対応する数字を設定する ・昭和：「5」 ・平成：「7」 ・令和：「9」
２７			年月日	数字	０，６	配偶者である被扶養者の生年月日を設定する なお、項番21の「異動の別」が変更：「3」かつ生年月日の訂正がある場合に訂正後の生年月日を設定する 配偶者である被扶養者の生年月日（和暦）を年、月、日それぞれ２文字で設定する （例）昭和５６年３月２６日の場合、 「560326」と設定する
２８		性別（続柄）		数字	０，１	以下の続柄に対応する数字を設定する ・夫　　：「1」 ・妻　　：「2」 ・夫（未届）　：「3」 ・妻（未届）　：「4」 なお、配偶者である被扶養者を設定する場合は、当該項目は省略不可とする
２９		個人番号		数字	０，１２	個人番号を設定する
３０		基礎年金番号	課所符号	数字	０，４	省略する
３１			一連番号	数字	０，６	
３２		外国籍		漢字	０～３０	外国籍の場合、配偶者である被扶養者の国籍を設定する

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明（６／２４）

項番	項目名			種別	文字数	設定内容
３３	配偶者である被扶養者	外国人通称名	カナ	カナ	０～２５	配偶者である被扶養者の外国人通称名を設定する 姓と名の間に半角スペースを１文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に半角スペースを１文字設定する
３４			漢字	漢字	０～１２	配偶者である被扶養者の外国人通称名を漢字で設定する 姓と名の間に全角スペースを１文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に全角スペース（半角スペース不可）を１文字設定する なお、以下のいずれかに該当する場合は省略する ・氏名に「３．４　コード規定」で使用不可とした文字が含まれる場合 ・氏名が全角スペースを含め１２文字を越える場合
３５		被扶養者住所	同居・別居の別	数字	０，１	項番21の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする 被保険者との生活状況について対応する数字を設定する ・同居：「1」 ・別居：「2」 項番21の「異動の別」が非該当：「2」または変更：「3」の場合は省略する
３６			住所地	数字	０，２	後期高齢者医療制度加入該当者の場合（項番52「被扶養者でなくなった理由」が「4.75歳到達」、「5.障害認定」の時）のみ、以下の都道府県名に対応する数字を設定する ・北海道：「01」～（略）～　沖縄県：「47」※1 項番21の「異動の別」が該当：「1」または変更：「3」の場合は省略する ※1 表６ 都道府県コード一覧を参照

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明（７／２４）

項番	項目名			種別	文字数	設定内容
３７	配偶者である被扶養者	被扶養者住所	郵便番号 親番号	数字	０，３	項番21の「異動の別」が該当：「1」または変更：「3」の場合は省略不可とする 配偶者である被扶養者の居住する住所の郵便番号を親番号、子番号に分けて設定する （例）郵便番号が「１２０－８５８０」の場合、 親番号に「120」 子番号に「8580」と設定する なお、海外に居住する者については、親番号に「999」、子番号に「9999」を設定する
３８			郵便番号 子番号	数字	０，４	
３９			漢字	漢字	０～３７	配偶者である被扶養者を設定する場合は省略不可とする※被扶養者の個人番号の有無、同居・別居の別の区分の 設定に関わらず、省略不可とする 配偶者である被扶養者の居住する住所を都道府県名から漢字で設定する 海外居住する者については国内における協力者住所（親族、第２号被保険者の勤務先住所等）を設定する 親族の場合は氏名及び続柄を備考に設定する なお、以下のいずれかに該当する場合は、省略する ・住所に「３．４　コード規定」で使用不可とした文字が 含まれ、他の文字で代替えができない場合 ・住所が３７文字を超える場合
４０		電話番号	種別	数字	０，１	以下の種別に対応する数字を設定する ・自宅　：「1」 ・携帯　：「2」 ・勤務先　：「3」 ・その他　：「4」
４１			局番１	数字	０，２～５	配偶者である被扶養者の電話番号（市外局番等）を設定する
４２			局番２	数字	０，１～４	配偶者である被扶養者の電話番号（市内局番等）を設定する
４３			局番３	数字	０，４～５	配偶者である被扶養者の電話番号（番号）を設定する

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明（８／２４）

項番	項目名			種別	文字数	設定内容
４４	配偶者である被扶養者	被扶養者になった日	元号	数字	０，１	項番21の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする また、変更：「3」かつ被扶養者になった日に訂正がある場合は訂正後の日（元号）を設定する 上記以外の場合は省略する 以下の元号に対応する数字を設定する ・平成：「7」 ・令和：「9」
４５			年月日	数字	０，６	項番21の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする また、変更：「3」かつ被扶養者になった日に訂正がある場合は訂正後の日（年月日）を設定する 上記以外の場合は省略する 被扶養者になった年月日（和暦）を年、月、日それぞれ２文字で設定する （例）令和１年７月７日の場合、 「010707」と設定する
４６		被扶養者になった理由	(選択)	数字	０，１	項番21の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする 項番21の「異動の別」が非該当：「2」または変更：「3」の場合は省略する 以下の理由に対応する値を設定する ・配偶者の就職　：「1」 ・婚姻　：「2」 ・離職　：「3」 ・収入減少　：「4」 ・その他　：「5」
４７			(その他の理由)	漢字	０～２４	「被扶養者になった理由」がその他：「5」の場合は省略不可とする
				数字 英字 カナ	０～４８	
４８		職業		数字	０，１	項番21の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする 項番21の「異動の別」が非該当：「2」または変更：「3」の場合は省略する 以下の職業に対応する値を設定する ・無職　：「1」 ・パート　：「2」 ・年金受給者　：「3」 ・その他　：「4」
４９		収入		数字	０，７	配偶者である被扶養者の今後１年間の年間収入見込み額を円単位で７文字で設定する なお、項番21の異動の別が該当：「1」の場合は、省略不可とする

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明（９／２４）

項番	項目名			種別	文字数	設定内容
５０	配偶者である被扶養者	被扶養者でなくなった日	元号	数字	０，１	項番21の「異動の別」が非該当：「2」の場合は省略不可とする また、変更：「3」かつ被扶養者でなくなった日に訂正がある場合は訂正後の日（元号）を設定する 上記以外の場合は省略する 以下の元号に対応する数字を設定する ・平成：「7」 ・令和：「9」
５１			年月日	数字	０，６	項番21の「異動の別」が非該当：「2」の場合は省略不可とする また、変更：「3」かつ被扶養者でなくなった日に訂正がある場合は訂正後の日（年月日）を設定する 上記以外の場合は省略する 被扶養者でなくなった理由が死亡の場合は、「死亡年月日の翌日」を設定する その他、就職等の場合は、就職等をした日を設定する また、後期高齢者医療の被保険者となることにより被扶養者でなくなる場合は、当該被保険者になった日を設定する 被扶養者でなくなった年月日（和暦）を年、月、日それぞれ２文字で設定する （例）令和１年５月３日の場合、 「010503」と設定する
５２		被扶養者でなくなった理由	(選択)	数字	０，１	項番21の「異動の別」が非該当：「2」の場合は省略不可とする 項番21の「異動の別」が該当：「1」または変更：「3」の場合は省略する 以下の理由に対応する値を設定する ・死亡　：「1」 ・離婚　：「2」 ・就職・収入増加　：「3」 ・75歳到達　：「4」 ・障害認定　：「5」 ・その他　：「6」
５３			(その他の理由)	漢字	０～２４	「被扶養者でなくなった理由」が、その他：「6」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する
				数字 英字 カナ	０～４８	

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明　（１０／２４）

項番	項目名			種別	文字数	設定内容
５４	配偶者である被扶養者	被扶養者でなくなった理由	元号	数字	０，１	被扶養者でなくなった理由が「1」(死亡)の場合 以下の元号に対応する数字を設定する ・平成：「7」 ・令和：「9」 「被扶養者でなくなった理由」が死亡：「1」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する
５５			死亡年月日 年月日	数字	０，６	被扶養者でなくなった理由が「1」(死亡)の場合 死亡年月日（和暦）を年、月、日それぞれ２文字で設定する （例）令和１年５月３日の場合、 「010503」と設定する 「被扶養者でなくなった理由」が死亡：「1」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する
５６		備考		漢字	０～３７	項番21の「異動の別」が変更：「3」の場合、省略不可とし、変更項目と変更前情報を設定する ３号住所を親族の国内協力者住所とした場合、国内協力者の氏名及び続柄を設定する。 (例)国内協力者が３号被保険者の父の場合 「国内協力者：年金　一郎（父）」と設定する 海外居住中の３号被保険者に係る非該当の場合は「海外在住のため資格喪失」と設定する
				数字 英字 カナ	０～７５	
５７		続柄確認		数字	０，１	事業主が戸籍謄本等で被保険者と扶養認定を受ける方の続柄を確認した場合は「1」を設定する なお、上記以外の場合は、省略する
５８		海外特例		数字	０，１	以下の海外特例に対応する数字を設定する ・該当　　：「1」 ・非該当　　：「2」 なお、上記以外の場合は、省略する
５９		海外特例要件に該当した日	元号	数字	０，１	「海外特例」が該当：「1」の場合 以下の元号に対応する数字を設定する ・令和：「9」 なお、上記以外の場合は、省略する
６０			年月日	数字	０，６	「海外特例」が該当：「1」の場合 海外特例要件に該当した日（和暦）を年、月、日それぞれ２文字で設定する （例）令和２年４月１日の場合、 「020401」と設定する なお、上記以外の場合は、省略する

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明（１１／２４）

項番	項目名			種別	文字数	設定内容
６１	配偶者である被扶養者	海外特例要件に該当した理由	(選択)	数字	０，１	「海外特例」が該当：「1」の場合は省略不可とする 以下の理由に対応する値を設定する ・留学　：「1」 ・同行家族　：「2」 ・特定活動　：「3」 ・海外婚姻　：「4」 ・その他　：「5」 なお、上記以外の場合は、省略する
６２			(その他の理由)	漢字 数字英字カナ	０～２４ ０～４８	「海外特例要件に該当した理由」が、その他：「5」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する
６３		海外特例要件に非該当となった日	元号	数字	０，１	海外特例が非該当：「2」の場合 以下の元号に対応する数字を設定する ・令和：「9」 「海外特例」が非該当：「2」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する
６４			年月日	数字	０，６	「海外特例」が非該当：「2」の場合 海外特例要件に該当した日（和暦）を年、月、日それぞれ２文字で設定する （例）令和２年４月１日の場合、 「020401」と設定する 「海外特例」が非該当：「2」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する
６５		海外特例要件に非該当となった理由	(選択)	数字	０，１	「海外特例」が非該当：「2」の場合は省略不可とする 以下の理由に対応する値を設定する ・国内転入　：「1」 ・その他　：「2」 なお、上記以外の場合は、省略する
６６			(その他の理由)	漢字 数字英字カナ	０～２４ ０～４８	「海外特例要件に非該当となった理由」が、その他：「2」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明（１２／２４）

項番	項目名				種別	文字数	設定内容
６７	配偶者である被扶養者	海外特例要件に非該当となった理由	国内転入日	元号	数字	０，１	海外特例要件に非該当となった理由が「1」(国内転入)の場合 以下の元号に対応する数字を設定する ・令和：「9」 なお、上記以外の場合は、省略する
６８				年月日	数字	０，６	海外特例要件に非該当となった理由が「1」(国内転入)の場合 国内転入日（和暦）を年、月、日それぞれ２文字で設定する （例）令和２年４月１日の場合、 「020401」と設定する なお、上記以外の場合は、省略する
６９	配偶者の年間収入				数字	０，７	被扶養者でない配偶者を有するとき、配偶者の年間収入を円単位で７文字で設定する （例）年間収入が「1,500,000円」の場合 「1500000」と設定する 年間収入が「10,000,000円」以上の場合は、「9999999」と設定する 項番21の「異動の別」が、変更：「3」または非該当：「2」の場合は省略する

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明　（１３／２４）

項番	項　目　名			種別	文字数	設　　定　　内　　容
７０	その他の被扶養者１	被扶養者番号		－	０	省略する
７１		異動の別		数字	１	その他被扶養者１の異動の別に対応する数字を設定する ・該当　　：「1」 ・非該当　：「2」 ・変更　　：「3」
７２		被扶養者氏名	カナ	カナ	０～２５	項番71の「異動の別」が変更：「3」かつ、氏名の訂正がある場合は、変更後の氏名を設定する 上記以外の場合は、被扶養者氏名を設定する 被扶養者氏名をカナで設定する 姓と名の間に半角スペースを１文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に半角スペースを１文字設定する （例）被扶養者氏名が「クミアイ タロウ」の場合、 「ｸﾐｱｲ␣ﾀﾛｳ」と設定する 被扶養者氏名が「クミアイ Ｋ タロウ」の場合、「ｸﾐｱｲ␣ｹｲ␣ﾀﾛｳ」と設定する
７３			漢字	漢字	０～１２	項番71の「異動の別」が変更：「3」かつ、氏名の訂正がある場合は、変更後の氏名を設定する 上記以外の場合は、被扶養者氏名を設定する 被扶養者氏名を漢字で設定する 姓と名の間に全角スペースを１文字設定する ミドルネームを設定する場合は、ミドルネームの前後に全角スペース（半角スペース不可）を１文字設定する （例）被扶養者氏名が「組合 太郎」の場合、 「組合△太郎」と設定する 被扶養者氏名が「組合 Ｋ 太郎」の場合、 「組合△ケイ△太郎」と設定する 以下のいずれかに該当する場合は省略する ・氏名に「３．４　コード規定」で使用不可とした文字が含まれる場合 ・氏名が全角スペースを含め１２文字を超える場合

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明　（１４／２４）

項番	項目名			種別	文字数	設定内容
７４	その他の被扶養者１	生年月日	元号	数字	０，１	項番71の「異動の別」が、変更：「3」かつ、生年月日の訂正がある場合に設定する 上記以外の場合は、被扶養者の生年月日を設定する 以下の元号に対応する数字を設定する ・昭和：「5」 ・平成：「7」 ・令和：「9」
７５			年月日	数字	０，６	項番71の「異動の別」が、変更：「3」かつ、生年月日の訂正がある場合に設定する 上記以外の場合は、被扶養者の生年月日を設定する 生年月日（和暦）を年、月、日それぞれ２文字で設定する （例）令和１年５月３日の場合、 「010503」と設定する
７６		性別		数字	０，１	その他の被扶養者の性別に対応する数字を設定する ・男：「1」 ・女：「2」 なお、その他の被扶養者１を設定する場合は、省略不可とする
７７		続柄コード		数字	０，２	以下の続柄に対応する数字を設定する ・実子･養子　：「01」 ・1以外の子　：「02」 ・父母･養父母　：「03」 ・義父母　：「04」 ・弟妹　：「05」 ・兄姉　：「06」 ・祖父母　：「07」 ・曾祖父母　：「08」 ・孫　：「09」 ・その他　：「10」 なお、その他の被扶養者１を設定する場合は、省略不可とする
７８		続柄コードその他補足		漢字	０～１２	項番71の「異動の別」が非該当：「2」の場合には省略する 「続柄コード」がその他：「10」の場合には設定する
				数字 英字 カナ	０～２４	「続柄コード」がその他：「10」以外の場合には省略する
７９		個人番号		数字	０，１２	その他の被扶養者の個人番号を設定する

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明　（１５／２４）

項番	項目名			種別	文字数	設定内容
８０	その他の被扶養者１	同居･別居の別		数字	０，１	項番71の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする 被保険者との生活状況について対応する数字を設定する ・同居：「1」 ・別居：「2」 項番71の「異動の別」が非該当：「2」または変更：「3」の場合は省略する
８１		被扶養者住所	郵便番号 親番号	数字	０，３	その他の被扶養者の居住する住所の郵便番号を親番号、子番号に分けて設定する （例）郵便番号が「１２０－８５８０」の場合、 親番号に「120」 子番号に「8580」と設定する なお、海外に居住する者については、親番号に「999」、子番号に「9999」を設定する 項番71の「異動の別」が該当：「1」または非該当：「2」の場合は省略不可とする
８２			郵便番号 子番号	数字	０，４	
８３		被扶養者住所	漢字	漢字	０～３７	項番71の「異動の別」が該当：「1」または非該当：「2」の場合は省略不可とする ※被扶養者の個人番号の有無、同居・別居の別の区分の設定に関わらず、省略不可とする その他の被扶養者の居住する住所を都道府県名から漢字で設定する 海外に居住する者については国名を設定する なお、以下のいずれかに該当する場合は、省略する ・住所に「３．４　コード規定」で使用不可とした文字が含まれ、他の文字で代替えができない場合 ・住所が３７文字を超える場合
８４		海外特例		数字	０，１	以下の海外特例に対応する数字を設定する ・該当　　：「1」 ・非該当　：「2」 なお、上記以外の場合は、省略する。

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明　（１６／２４）

項番	項目名			種別	文字数	設定内容
８５	その他の被扶養者１	海外特例要件に該当した理由	(選択)	数字	０，１	「海外特例」が該当：「1」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する 以下の理由に対応する値を設定する ・留学　：「1」 ・同行家族　：「2」 ・特定活動　：「3」 ・海外婚姻　：「4」 ・その他　：「5」
８６			(その他の理由)	漢字	０～２４	「海外特例要件に該当した理由」が、その他：「5」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する
				数字 英字 カナ	０～４８	
８７		海外特例要件に非該当となった理由	(選択)	数字	０，１	「海外特例」が非該当：「2」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する 以下の理由に対応する値を設定する ・国内転入　：「1」 ・その他　：「2」
８８			(その他の理由)	漢字	０～２４	「海外特例要件に非該当となった理由」が、その他：「2」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する
				数字 英字 カナ	０～４８	
８９			国内転入日 元号	数字	０，１	海外特例要件に非該当となった理由が「1」(国内転入)の場合 以下の元号に対応する数字を設定する ・令和：「9」 「海外特例要件に非該当となった理由」が国内転入：「1」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する
９０			国内転入日 年月日	数字	０，６	海外特例要件に非該当となった理由が「1」(国内転入)の場合 国内転入日（和暦）を年、月、日それぞれ２文字で設定する （例）令和２年４月１日の場合、 「020401」と設定する 「海外特例要件に非該当となった理由」が国内転入：「1」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明　（１７／２４）

項番	項目名			種別	文字数	設定内容
９１	その他の被扶養者１	被扶養者になった日	元号	数字	０，１	項番71の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする また、変更：「3」かつ被扶養者になった日に訂正がある場合は訂正後の日（元号）を設定する 上記以外の場合は省略する 以下の元号に対応する数字を設定する ・平成：「7」 ・令和：「9」
９２			年月日	数字	０，６	項番71の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする また、変更：「3」かつ被扶養者になった日に訂正がある場合は訂正後の日（年月日）を設定する 上記以外の場合は省略する 被扶養者になった年月日（和暦）を年、月、日それぞれ２文字で設定する （例）令和１年５月３日の場合、 「010503」と設定する
９３		職業		数字	０，１	項番71の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする 項番71の「異動の別」が非該当：「2」または変更：「3」の場合は省略する 以下の職業に対応する値を設定する ・無職　：「1」 ・パート　：「2」 ・年金受給者　：「3」 ・小・中学生以下　：「4」 ・高・大学生　：「5」 ・その他　：「6」
９４		住所地		数字	０，２	後期高齢者医療制度加入該当者の場合（項番100「被扶養者でなくなった理由」が「4.75歳到達」、「5.障害認定」の時）のみ、以下の都道府県名に対応する数字を設定する ・北海道：「01」～（略）～　沖縄県：「47」※１ 項番71の「異動の別」が該当：「1」または変更：「3」の場合は省略する ※1 表６ 都道府県コード一覧を参照
９５		収入		数字	０，７	その他の被扶養者１の今後１年間の年間収入見込み額を円単位で７文字で設定する なお、項番71の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明　（１８／２４）

項番	項目名			種別	文字数	設定内容
９６	その他の被扶養者１	被扶養者になった理由	（選択）	数字	０，１	項番71の「異動の別」が非該当：「2」または変更：「3」の場合は省略する 以下の理由に対応する値を設定する ・出生　　：「1」 ・離職　　：「2」 ・収入減　　：「3」 ・同居　　：「4」 ・その他　　：「5」
９７			（その他の理由）	漢字	０～２４	「被扶養者になった理由」がその他：「5」の場合は省略不可とする
				数字 英字 カナ	０～４８	
９８		被扶養者でなくなった日	元号	数字	０，１	項番71の「異動の別」が非該当：「2」の場合は省略不可とする また、変更：「3」かつ被扶養者でなくなった日に訂正がある場合は訂正後の日（元号）を設定する 上記以外の場合は省略する 以下の元号に対応する数字を設定する ・平成：「7」 ・令和：「9」
９９			年月日	数字	０，６	項番71の「異動の別」が非該当：「2」の場合は省略不可とする また、変更：「3」かつ被扶養者でなくなった日に訂正がある場合は訂正後の日（年月日）を設定する 上記以外の場合は省略する 被扶養者でなくなった理由が死亡の場合は、「死亡年月日の翌日」を設定する その他、就職等の場合は、就職等をした日を設定する また、後期高齢者医療の被保険者となることにより被扶養者でなくなる場合は、当該被保険者になった日を設定する 被扶養者でなくなった年月日（和暦）を年、月、日それぞれ２文字で設定する （例）令和１年５月３日の場合、 「010503」と設定する

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明　（１９／２４）

項番	項目名			種別	文字数	設定内容
１００	その他の被扶養者１	被扶養者でなくなった理由	（選択）	数字	０，１	項番71の「異動の別」が該当：「1」または変更：「3」の場合は省略する 以下の理由に対応する値を設定する ・死亡　：「1」 ・就職　：「2」 ・収入増加　：「3」 ・75歳到達　：「4」 ・障害認定　：「5」 ・その他　：「6」
１０１			（その他の理由）	漢字	０～２４	「被扶養者でなくなった理由」が、その他：「6」の場合は省略不可とする なお、上記以外の場合は、省略する
				数字 英字 カナ	０～４８	
１０２		備考		漢字	０～３７	項番71の「異動の別」が該当：「1」の場合、住民票住所を設定する ※「個人番号」を設定した場合、住所は省略可能
				数字 英字 カナ	０～７５	項番71の「異動の別」が変更：「3」の場合、省略不可とし、変更項目名と変更前情報を設定する
１０３		続柄確認		数字	０，１	事業主が戸籍謄本等で被保険者と扶養認定を受ける方の続柄を確認した場合は「1」を設定する なお、上記以外の場合は、省略する
１０４	その他の被扶養者２	被扶養者番号		数字	０	設定内容はその他の被扶養者１と同様にする
１０５		異動の別		数字	１	
１０６		被扶養者氏名	カナ	カナ	０～２５	
１０７			漢字	漢字	０～１２	
１０８		生年月日	元号	数字	０，１	
１０９			年月日	数字	０，６	

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明　（２０／２４）

項番	項目名			種別	文字数	設定内容
１１０	その他の被扶養者２	性別		数字	０，１	設定内容はその他の被扶養者１と同様にする
１１１		続柄コード		数字	０，２	
１１２		続柄コードその他補足		漢字	０～１２	
				数字 英字 カナ	０～２４	
１１３		個人番号		数字	０，１２	
１１４		同居・別居の別		数字	０，１	
１１５		被扶養者住所	郵便番号 親番号	数字	０，３	
１１６			郵便番号 子番号	数字	０，４	
１１７			漢字	漢字	０～３７	
１１８		海外特例		数字	０，１	
１１９		海外特例要件に該当した理由	（選択）	数字	０，１	
１２０			（その他の理由）	漢字	０～２４	
				数字 英字 カナ	０～４８	

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明　（２１／２４）

項番	項目名				種別	文字数	設定内容
１２１	その他の被扶養者２	海外特例要件に非該当となった理由	（選択）		数字	０，１	設定内容はその他の被扶養者１と同様にする
１２２			（その他の理由）		漢字	０～２４	
					数字 英字 カナ	０～４８	
１２３			国内転入日	元号	数字	０，１	
１２４				年月日	数字	０，６	
１２５		被扶養者になった日	元号		数字	０，１	
１２６			年月日		数字	０，６	

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明　（２２／２４）

項番	項目名			種別	文字数	設定内容
１２７	その他の被扶養者２	職業		数字	０，１	設定内容はその他の被扶養者１と同様にする
１２８		住所地		数字	０，２	
１２９		収入		数字	０，７	
１３０		被扶養者になった理由	(選択)	数字	０，１	
１３１			(その他の理由)	漢字	０～２４	
				数字 英字 カナ	０～４８	
１３２		被扶養者でなくなった日	元号	数字	０，１	
１３３			年月日	数字	０，６	
１３４		被扶養者でなくなった理由	(選択)	数字	０，１	
１３５			(その他の理由)	漢字	０～２４	
				数字 英字 カナ	０～４８	
１３６		備考		漢字	０～３７	
				数字 英字 カナ	０～７５	
１３７		続柄確認		数字	０，１	

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明　（２３／２４）

項番	項目名		種別	文字数	設　　定　　内　　容
１３８	事業所番号 （健保組合）		数字 英字	１～５	健康保険組合の事業所番号を設定する。
１３９	被保険者等番号 （健保組合）		数字 英字	１～７	被保険者の被保険者等番号を設定する。
１４０	配偶者である被扶養者	再認定種別	数字	０，１	項番21の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする 上記以外の場合は省略可とする 以下の理由に対応する値を設定する ・新規認定　　：「0」 ・再認定　　：「1」
１４１		続柄	数字	０，２	項番21の「異動の別」が該当：「1」の場合、変更：「3」の場合で続柄に変更がある場合は必須 健康保険組合にて定義されている続柄を設定する
１４２		該当または非該当事由 （健保組合）	数字	０，２	項番21の「異動の別」が該当：「1」または非該当：「2」の場合は必須 項番21の「異動の別」が該当：「1」の場合は、健康保険組合にて定義されている被扶養者になった事由コードを設定する 項番21の「異動の別」が非該当：「2」の場合は、健康保険組合にて定義されている被扶養者でなくなった事由コードを設定する
１４３	その他被扶養者１	再認定種別	数字	０，１	項番71の「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする 上記以外の場合は省略可とする 以下の理由に対応する値を設定する ・新規認定　　：「0」 ・再認定　　：「1」
１４４		続柄	数字	０，２	項番71「異動の別」が該当：「1」の場合、変更：「3」の場合で続柄に変更がある場合は必須 健康保険組合にて定義されている続柄を設定する
１４５		該当または非該当事由 （健保組合）	数字	０，２	項番71「異動の別」が該当：「1」または非該当：「2」の場合は必須 項番71「異動の別」が該当：「1」の場合は、健康保険組合にて定義されている被扶養者になった事由コードを設定する 項番71「異動の別」が非該当：「2」の場合は、健康保険組合にて定義されている被扶養者でなくなった事由コードを設定する

表５　健康保険 被扶養者(異動)届データレコードの項目説明　（２４／２４）

項番	項目名		種別	文字数	設　　定　　内　　容
１４６	その他被扶養者２	再認定種別	数字	０，１	項番105「異動の別」が該当：「1」の場合は省略不可とする 上記以外の場合は省略可とする 以下の理由に対応する値を設定する ・新規認定　　：「0」 ・再認定　　：「1」
１４７		続柄	数字	０，２	項番105「異動の別」が該当：「1」の場合、変更：「3」の場合で続柄に変更がある場合は必須 健康保険組合にて定義されている続柄を設定する
１４８		該当または非該当事由（健保組合）	数字	０，２	項番105「異動の別」が該当：「1」または非該当：「2」の場合は必須 項番105「異動の別」が該当：「1」の場合は、健康保険組合にて定義されている被扶養者になった事由コードを設定する 項番105「異動の別」が非該当：「2」の場合は、健康保険組合にて定義されている被扶養者でなくなった事由コードを設定する
１４９	届出意思確認済		数字	０，１	被保険者に届出意思を確認し、かつ、記載内容について誤りがないか被保険者本人が確認していることを示す。 ・確認済　　：「1」
１５０	健保固有項目		漢字	０～４０	健康保険組合固有の項目を設定する。
			数字 英字 カナ	０～８０	
１５１	資格確認書発行要否（配偶者である被扶養者）		数字	０，１	資格確認書の発行を希望する場合は「1」を設定する
１５２	資格確認書発行要否（その他の被扶養者１）		数字	０，１	
１５３	資格確認書発行要否（その他の被扶養者２）		数字	０，１	

表６ 都道府県コード一覧

都道府県コード	漢字都道府県名
01	北海道
02	青森県
03	岩手県
04	宮城県
05	秋田県
06	山形県
07	福島県
08	茨城県
09	栃木県
10	群馬県
11	埼玉県
12	千葉県
13	東京都
14	神奈川県
15	新潟県
16	富山県
17	石川県
18	福井県
19	山梨県
20	長野県
21	岐阜県
22	静岡県
23	愛知県
24	三重県
25	滋賀県
26	京都府
27	大阪府
28	兵庫県
29	奈良県
30	和歌山県
31	鳥取県
32	島根県
33	岡山県
34	広島県
35	山口県
36	徳島県
37	香川県
38	愛媛県
39	高知県
40	福岡県
41	佐賀県
42	長崎県
43	熊本県
44	大分県
45	宮崎県
46	鹿児島県
47	沖縄県

別紙

電子申請時のファイル名について

健康保険 被扶養者（異動）届を健康保険組合に電子申請する際のファイル名は、以下とする。

ＫＰＦＤ０００６．ＣＳＶ

(1)　(2)　(3)　(4)

(1) １バイト英字
(2) １バイト数字
(3) １バイトピリオド
(4) １バイト英字